

東堂山

昭和羅漢

表情豊かな羅漢さまがお出迎え

東堂山満福寺

羅漢さまが奉安され、鎮座しているのは、東堂山満福寺境内の観音堂の脇。標高659mの東堂山は小野町のシンボル。中腹には、大同2年（807年）奈良の高僧徳一大師によって開山されたといわれる満福寺があります。古くから家畜繁殖・守護の御利益があると広く信仰を集めてきました。また、東堂山鐘楼は万延2年（1861年）の建立と建築年代は古いほうではありませんが、巨大な自然石の上に建てられたこの姿は、近世木造建築の粋を集めた見事なものです。近くには史跡名勝天然記念物に指定されている杉並木があり、訪れる人々にやすらぎを与えています。



小野町



羅漢さま

本来は、サンズクリット語で「アラハン（阿羅漢）」とい、仏の教えの修行者としてのことを磨き上げた人。間を愛し、豊かな自然や人間を愛し、豊かな心で日々を過ごす。そんな人々の想いを「昭和羅漢」が表情豊かに語りかけてきます。

羅漢さまを奉安しませんか

羅漢さまは、あなたの希望のポーズを石屋さんが粗彫りをして、あなたがあなたの思いを託して仕上げるといシステムをとっています。

遠方の方、ご多忙の方は、一切を石屋さんに依頼することも可能です。

小野町・小野町観光協会
〒963-3492
福島県田村郡小野町大字小野新町字館廻92番地
(小野町役場産業振興課内)
電話 0247-72-6938
FAX 0247-71-1037
kankou@town.ono.fukushima.jp

